

「環境に関する基本原則」を理念として、管理体制を整備し、すべての事業活動を対象に諸施策を実施しています。

環境に関する基本原則

1.基本責務

研究開発から生産、流通、販売、調達、事務などのすべての企業活動において地球環境への影響を重視し、環境を積極的に保全し、向上させる。

2.資源・エネルギーの効率的利用と排出物の削減

省資源、省エネルギーを推進し、排出物の削減、リサイクルを積極的に行う。

3.製品・生産プロセスの環境影響評価

製品研究、技術開発にあたり、事前に、また常に、製品の研究開発から使用・廃棄に至るすべての過程で環境に与える影響を評価し、環境への影響を軽減する。

4.環境技術の開発と活用

環境保全・向上の技術を開発するとともに、新技術を積極的に導入採用する。

5.不測時の対応

環境に悪影響を与え、または与えるおそれがある場合、その回復、対策に迅速かつ確に最善の努力をつくす。

6.責任の明確化

環境責任者を任命し、責任の所在を明確にする。

7.社会との共生

地域社会の環境保全向上活動に積極的に協力するとともに、公正・適切な情報を提供する。

8.教育と啓発

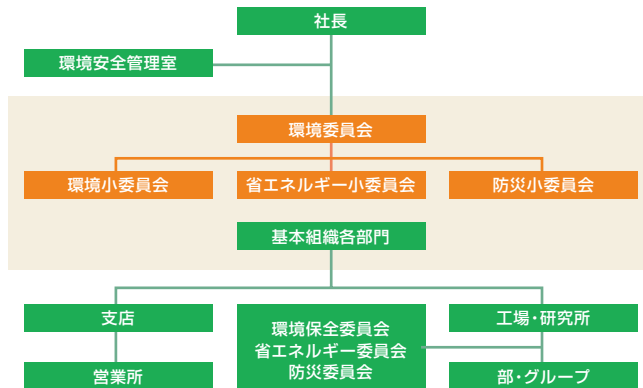
社員一人ひとりが日常の活動において、環境問題の重要性を理解し、自覚を持って行動できるように教育・啓発する。



基本原則を理念として、レスポンスブル・ケア活動計画ならびに年度方針を制定し、環境に関する諸施策を実施しています。

詳細については、ホームページに掲載しています。 http://www.takeda.co.jp/csr/policies/article_1007.html

環境安全管理体制



タケダでは、「環境に関する基本原則」に基づいた事業活動を推進するにあたり、各部門の環境責任者で構成される「環境委員会」を設置しています。「環境委員会」では、全社的な環境保全、省エネルギー、防災を含めた環境に関する問題を審議し、毎年の環境方針等を決定します。「環境委員会」の下には、「環境」「省エネルギー」「防災」の3つの小委員会を設置し、実務責任者レベルで、それぞれの事項に関する施策を推進、実施しています。さらに、工場や研究所には環境担当責任者を置き、中期計画や年度計画に基づいた具体的な活動を推進しています。

ISO14001 認証取得事業所

| | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 武田薬品工業株式会社 | ●大阪工場 ●光工場 | 大和特殊硝子株式会社 | ●全社 |
| 和光純薬工業株式会社 | ●全社 | 日本製薬株式会社 | ●成田工場 ●大阪工場 |
| 水澤化学工業株式会社 | ●中条工場 ●水沢工場 | 武田ヘルスケア株式会社 | ●全社 |